

図書館には卒業生が資料を探しに訪れることがよくあります。大学で研究していることにつながる資料探しや、〇〇部が何年まであったのか、など内容は多岐に渡りますが、卒業してからY校のすばらしさを感じることがある、と皆さんが話します。〇『地球の歩き方 16 横浜市 2025～2026 年版』(290 千)の南区を紹介するページにもY校が登場しますが、こちらに記載されている「1882(明治15)年に、横浜市立横浜商業高校の前身である横浜商法学校が設立されたのも南区だった」という記述は間違いで、最初にY校が設立されたのは現在の横浜市役所があるあたり、本町1丁目の仮校舎を経て、明治15年11月に、北仲通6丁目68番地に初めての校舎が落成されました。

司 書

夏休みの特別貸出 が 始 ま り ま し た !

夏休み前に借りた本の返却は **9月1日(火)** 貸出し冊数 **無制限** です!

夏休みはY校図書館はお休みです。

たくさんの本に触れて、充実した夏休みが過ごせますように!

第72回 青少年読書感想文コンクール



夏といえば読書感想文の季節です。こちらで紹介する「第72回青少年読書感想文全国コンクール」だけでなく、絵本のコンクールや俳句コンクール、マンガの感想文コンクール、読書体験記コンクールなど、文芸関係だけでも様々なコンクールが催されます。自分にじっくりくるコンクールを見つけて応募してみませんか。何かを書いてみよう、と思った方は、司書に声をかけてください。

「第72回青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書3冊の内容と見どころ、課題図書への選定理由を読書感想文コンクールサイトから引用しましたので本選びの参考にしてください。このコンクールのY校内の締め切り日は**9月10日(木)**です。

○藤ノ木 優『スウィッシュ!』(913.6 フ)

自分にもきっと新しい可能性がある。運動が苦手なキャプテンと骨折したエース。ふたりの絆が奇跡を起こす、青春バスケット小説。

【みどころ】人生を変えてくれた親友と、もう一度同じコートに――怪我をしたチームメイトを治すため、愛奈が頼ったのは仲違いしていたスポーツドクターの父だった。高校生最後の大会であふれた友情と家族愛が心に響きます。

【選定理由】高校女子バスケット部を舞台に、正反対のタイプの主人公とエースの友情が描かれ、スポーツドクターの父との関係や、医学的視点の描写も物語に広がりを与えていて、多様な感想文が考えられる。

○ペネロピ・ライヴリー『ノアハム・ガーデンズの家』(933 ラ)

1970年代のオックスフォード。古い家に大おばと暮らすクレアは、物置で見つけた異国の楯をきっかけに、奇妙な夢を見るように……。

【みどころ】人類学者の曾祖父がニューギニアから持ち帰った楯を見つけて以来、クレアの心は大きく揺らぎはじめます。文明と文化、場所や物にまつわる記憶、若さと老いについて……、私たちに深く考え、感じさせる物語です。

【選定理由】不遇な生い立ちの主人公が明るく生きる姿を評価。パプアニューギニア先住民への関心から異世界へと展開するストーリー、文明による文化破壊への問題提起も含め、多様な意見を期待できる。

○早志百合子『平和のうぶごえ：「原爆の子」として生きた80年』(916 ハ)

世界中で読み継がれる、広島の被爆少年少女の体験手記『原爆の子』。最晩年を迎えたその執筆者らがいま伝えたいことは。

【みどころ】6歳で被爆、家は焼け、土手で掘っ立て小屋暮らし。原爆症、トラウマ、差別……戦後80年が過ぎても被爆者の厳しい人生は続く。それでも決して平和を諦めない「原爆の子」たちから現代の若者へ送る、生きるためのエール！

【選定理由】被爆者である著者の体験と半生、また『原爆の子』執筆者の手記も収められ、戦後80年を過ぎた今、高校生に響く一冊。平和についてさまざまな意見を読書感想文にしてほしい。

📖 しょーもない本 📖

ビブリオバトルという、本を紹介し合い、どの本が一番読みたくなったかを競う大会があります。一昨年の大学生の部でチャンプ本になった○七尾与史『全裸刑事チャーリー』(913.6 ナ文庫)が気になって読んでみました。

「このミステリーがすごい」大賞も受賞している本なのですが、本当に「しょーもない」としか言いようのない本です。面白いことは間違い無いのですが、女子にはすすめられません。コロコロコミックなどの世界にありそうな、小学生男子が喜びそうな話が続くのですが、なぜかちゃんと文学になっていて、読んでいるうちに元気になれそうです。ばかばかしいけれどたまにはこんな読書も良いかもしれません。

もう一冊、○成田名璃子『いつかみんなGを殺す』(913.6 ナ文庫)こちらはまさかの「G」の話で、あらゆるGが出てくるのですが、なぜか苦手な私でもあまり抵抗なく読み進められ、ギャグのような展開なのに、しまいには不覚にもウルっときてしまいます。夏休みなので、こんな読書もいかがでしょうか。

📖 AIの本、集めました 📖

国際学科の生徒が運営し、地球規模の問題について英語で話し合う国際学生会議、YSF (Yokohama Student Forum) の今年度のテーマは「Artificial Intelligence～私たちが創る未来～」です。教育、仕事、健康、芸術、外交など様々な観点からAI (Artificial Intelligence) に関する問題の現状やその背景について知識を深めようと、日々努力する姿がみられます。図書館でもAIを理解するための本を集めてみました。意図したつもりはないのですが、AIを使い続ける未来を危惧するような内容の本が多くあります。Y校は「生成AIパイロット校」なので、生徒も職員も日常的にAIを使いこなしていますが、だからこそ生成AIとうまくつきあっていくために、AIへの理解が深められるような本を手にとってみてください。

○石井力重『AIを使って考えるための全技術―「最高の発想」を一瞬で生み出す56の技法』(007 イ)

AIを使いこなせば便利になることがこんなにある、というたくさんの事例が指示文とともに掲載されています。

○アルヴィンド・ナラヤナンほか『AI 過大評価社会 AIには何ができて、何ができないか』(007 ナ)

AIが台頭したときに、何が置き去りにされるのかを冷静に分析した本です。ただ、今年の4月に発行されたこの

本を見ても、すでにこの感覚は最新なのか、と感じるところがあります。日々情報が更新される世界のことなので、普遍的な考えを知るには良さそうです。

○『生成 AI パスポート公式テキスト』(007 イ参考書)

生成 AI を使いこなすスキルを上げるとともに、生成 AI を安全に活用できるリテラシーを持っていることを証明する資格が生成 AI パスポートです。高校生のうちに取得しませんか。

○キーチ・ヘイギー『サム・アルトマン「生成 AI」で世界を手にした企業の野望』(289 へ)

「ChatGPT」を開発した OpenAI 社の CEO (最高経営責任者) のサム・アルトマンについて書かれた本です。わからないカタカナ表記の言葉が多くて読み進めるために ChatGPT を多用しながら、この人がいなかったらこれも出来なかった？と不思議な感慨にふけりました。

📖 今月のおすすめ本 📖

○辻村美月『ファイア・ドーム (上・下)』(913.6 ツ)

『かがみの孤城』を書いた辻村深月の最新ミステリー小説です。分厚い上下巻に分かれていますが、読みやすく、先が気になって手を止められなくなるのであつという間に読み終えてしまいます

先日、読書関連の集まりがあったときに、今どきの子が『十五少年漂流記』とかを読まないことを嘆いている人がいました。確かに Y 校生でもその手の本に触れる生徒は少ないです。でも、毎日のように新しい本が出版されているいま、たくさんの本の中から自分にじっくりくる一冊をみつけてもらいたいと思います。

出来れば高校生のうちに遠藤周作の『海と毒薬』や、三浦綾子の『塩狩峠』、三島由紀夫の『金閣寺』など、読後にじっくり考えさせられるような読書体験をしてほしいなあと思う気持ちが私にもありますが、昨今、出た本にもそんな本はあり、そのうちの一冊がこの本です。

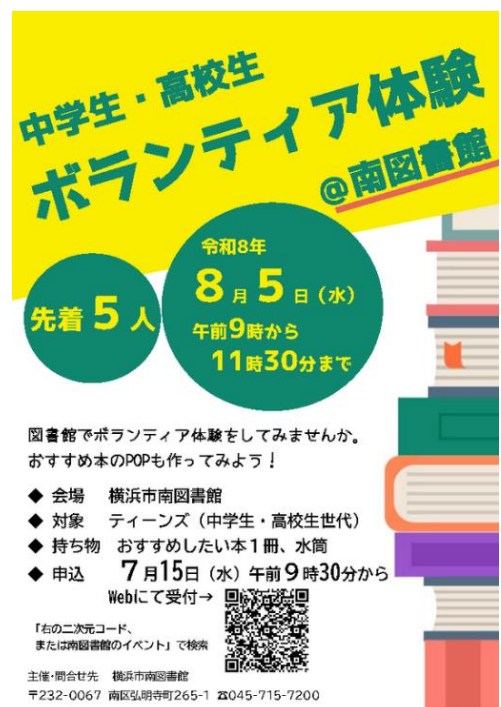
過去に起きた 2 つの誘拐殺人事件と、いま起きている誘拐事件、そのつながりの真相がはっきりしないところで噂が生まれ、人の口やネットの情報を通すうちに、いかにも本当のような話になって広まる怖さが身にせまります。こういった事件の際にマスコミの対応なども気になりますが、登場人物の新聞記者が抱える葛藤の場面も臨場感があり、なにより学校の先生方の対応に胸が詰まります。

夏休みに余裕があれば、このような社会派小説にじっくり向き合ってみませんか。○塩田武士『存在のすべてを』(913.6 シ)、○平野啓一郎『ある男』(913.6 ヒ)、○早見和真『イノセント・デイズ』(913.6 ハ)、○東野圭吾『手紙』(913.6 ヒ) など、心に残る読書体験が期待できます。

📖 横浜市立 南図書館より 📖

中学生・高校生対象のボランティア体験の案内がきました。8 月 5 日 (水) 午前 9 時から南図書館でボランティア体験をしてみませんか？

おすすめ本の POP (本の紹介) も作るようです。希望者は WEB にてお申込みください。



中学生・高校生
ボランティア体験
@南図書館

令和8年
8月5日(水)
午前9時から
11時30分まで

先着5人

図書館でボランティア体験をしてみませんか。
おすすめ本のPOPも作ってみよう！

- ◆ 会場 横浜市南図書館
- ◆ 対象 ティーンズ (中学生・高校生世代)
- ◆ 持ち物 おすすめしたい本1冊、水筒
- ◆ 申込 7月15日(水) 午前9時30分から
Webにて受付→

「右の二次元コード、
または南図書館のイベント」で検索

主催・問合せ先 横浜市南図書館
〒232-0067 南区弘明寺町265-1 ☎045-715-7200

おすすめの3冊

図書委員が選んだ、今おすすめしたい本を紹介します！

ドラゴン桜



ドラゴン桜 三田紀房

Y校から東大へ。

あらすじ

落ちこぼれの集まる私立龍山高校（通称：Y校）に、元東大生の弁護士・桜木建二が赴任してきた。「東大へ行け！」という無謀な目標を掲げ、特別進学クラスの生徒たちと共に、数々の壁や挫折を乗り越えながら、夢に向かって本気でぶつかっていく教育ドラマ。勉強の意味や、努力の大切さを教えてくれる一冊。

二人一組になってください



二人一組になってください 木爾チレン

あなたには
本当の友達はある？

あらすじ

とある女子校の卒業式の直前、担任によりデスゲームが始まった。生き残って卒業できるのは？

闇に願いを



闇に願いを

クリスティーナ ストーンヴァット

あの光の下には、
自由があると信じていた。

あらすじ

光の溢れる街の牢獄で生まれた少年が、自由を求め脱獄をする。貧しい人々の生活を変えるため、主人公が仲間と革命を起こす。希望と勇気が胸を打つ、壮大な物語。

図書委員会新聞

本の扉



第1号

発行日：2025年5月20日

発行：図書委員会

図書委員からのひとこと

新しい世界に
出会える本を
集めました！
ぜひ読んでみて
ください♪

本は、未来を
ひらく鍵。

どんな時も、本は
あなたの味方に
なってくれます。
気になる本があれば、
ぜひ手に取って
みてくださいね！





高校生にこそ読んでほしい！

おすすめの本は…

キングダム

夢・友情・努力…
すべてが詰まった。
最高の物語！

「キングダム」は、原泰久先生による人気歴史漫画！
中国の春秋戦国時代を舞台に、信(しん)という少年が
大將軍を目指して、仲間とともに戦い、成長していく物語です。
勉強や部活、将来のこと…悩みが多い高校生の皆さんにこそ、
勇気やヒントをくれる一冊です！

高校生におすすめしたい3つの理由！

① 夢に向かって

まっすぐな姿に感動！

信の「大將軍になる！」という
夢は、シンプルだけどまっすぐ。
あきらめずに努力する姿は、
きっと自分の背中も
押してくれるはず！



② 仲間との絆がアツい！

信、廉、河了貂(かろうたぬ)、蒙恬(もうてん)など、
個性豊かな仲間たちがたくさん！
ぶつかり合いながらも信じ合い、
支え合ふ姿に、友情の大切さを
感じ取れます。



③ 歴史が楽しくなる！

戦国時代の生き残りをかけた戦いや
知略バトルは、まるでドラマのよう！
読むうちに自然と歴史の流れや
人物の名前も覚えられて、
テストや受験にも役立つかも！



読んだ高校生の声



信のひたむきな姿に自分も
も、頑張ろうと思った！
(高2・男子)



戦いのシーンが迫力すぎて、
ページをめくることが止まらない！
(高1・女子)



歴史の勉強が苦手だったけど、キングダムを
読んでから中国の歴史に興味があった！
(高3・男子)

未来を変えるのは、いつだって「今」！

信は、特別な才能があったわけじゃない。
でも、目の前のことに全力で向き合って、
仲間と信じて、夢を追い続けた。
「自分には力がある」と思う日もあるけど、
信の言葉がきっと背中を押してくれる！

「夢を見るから、人生は輝くんだ」

— 信(キングダム1巻より) —

さあ、あなたもキングダムの世界へ！
きっと、明日からの自分が変わるはず！



本の情報

書名：キングダム

著者：原 泰久

出版社：集英社

ジャンル：歴史・漫画

巻数：70巻以上

(2024年5月時点)



図書館からのお知らせ

図書館では、キングダムのコミックスを
そろえています！試し読みもOK！
気に入った人は、ぜひ図書館へ！



本は、君の味方。

悩んだとき、迷ったとき、ページを開けば、きっとヒントが見つかる。

昭和50年代の野球の雑誌があります。いつの時代も目指しているものは同じでしょうか。

